

腎機能低下者などにおける急性脳症の発生について

腎機能低下者などにおける急性脳症疑いの症例の発生については、以前より新潟県、山形県、秋田県、福島県、石川県、宮城県、岐阜県、福井県においての発生が報道されてきました。本日18時現在の当省で把握しております症例について別紙のとおりご報告いたします。

なお、ご参考までに、秋田県における11月5日の発表につきましても、別に添付いたします。

「急性脳症」事例にかかる状況リスト

	公表日	症例数	腎機能障害	スギヒラタケ 摂取	死亡例
新潟県	10月21日 (木)	13	13	13	4
山形県	10月21日 (木)	5	5	4	3
秋田県	10月22日 (金)	23	20	21	6
福島県	10月25日 (月)	2	2	2	0
石川県	10月26日 (火)	1	1	1	0
宮城県	10月26日 (火)	1	1	1	0
岐阜県	10月27日 (水)	1	0	1	0
福井県	10月29日 (金)	1	1	1	1
合計		47	43	44	14

※ 公表日は、自治体が最初に今回の事例の公表を行った日。

※ 症例数等は、公表日以降の追加情報を加えた数値。

※ スギヒラタケの摂取は、現在確認がとれた者の数。

報道機関各位

急性脳炎の発生について（第8報）

平成16年11月5日
健康対策課疾病対策班
TEL 018-860-1424

1. 届出

平成16年11月5日、次のとおり感染症法に基づく急性脳炎の届出がありました。

○本荘市内の医療機関から本荘保健所への届出

	届出	急性脳炎（疑い）
患者 23	患者	80歳代・女性
	症状	ふらつき等
	発病	平成16年9月中旬
	現在の状況	すでに回復している
	調査状況	腎機能低下なし、 <u>スギヒラタケ</u> 摂取

2. 県の対応

原因を究明するため、次の事項について調査等を実施しております。

- (1) 厚生労働省及び国立感染症研究所と連携を図り、保健所において実施している疫学調査等の結果の分析を実施しております。
- (2) 患者検体（髄液、血清、便）について、県衛生科学研究所及び国立感染症研究所において、ウイルス・細菌検査等を実施しております。
- (3) 県内で採取されたスギヒラタケについて、県衛生科学研究所及び国立医薬品食品衛生研究所において、農薬、重金属、成分、化学物質検査等を実施しております。

3. 県民の皆様へ

- 現時点では原因の究明には至っておりませんが、患者に共通する事項として腎機能の低下及びスギヒラタケの摂取が認められています。
腎機能の低下している方は、スギヒラタケの摂取を当面控えるようお願いします。
- 医療機関においては、急性脳炎症状を呈する患者（疑う例を含む）を診断した場合は、最寄りの保健所まで感染症法に基づく届出をお願いします。

（参 考）

○これまでの届出状況（本日分を含む）

- (1) 届出のあった患者数 : 23名（うち腎機能低下20名、スギヒラタケ摂取21名）
- (2) うち死亡者数 : 6名